

incipit 保育園 令和3年度 全体的な計画

保育理念	一人ひとりを主人公に	保育方針	・色々な体験 ・心を動かす ・共に育つ				
保育目標	三つのごかん 《0歳「視覚・嗅覚・聴覚・味覚・触覚」》 《1歳「喜び・悲しみ・驚き・恐怖・怒り」》 《2歳「子ども・保育士・親・行政・地域」》						
発達過程	① おおむね6か月未満 ・特定の大人との間に情緒的な絆の形成 ・心身の著しい発達 ②おおむね6か月から1歳3か月 ・運動機能の発達による活発な探索活動 ・愛着と人見知り ③ おおむね1歳3か月から2歳 ・歩行の開始と言葉の習得 ・人や物との関りの意欲の高まり ④おおむね2歳 ・身の回りのことを自分でしようとする ・自己主張、模倣遊び						
ねらい	【養護】・くつろいだ雰囲気の中で子どもの様々な欲求を満ちし、生命の保持及び情緒の安定を図る ・健康、安全など生活に必要な基本的な習慣や態度を養い、心身の健康の基礎を養う ・人との関わりの中で、人に対する愛情と信頼感を育てるとともに、自主、自立及び協調の態度を養い道徳性の芽生えを養う						
	【教育】・生命、自然についての興味や関心を育て、それらに対する豊かな心情や思考力の芽生えを培う ・生活の中で、言葉への興味や関心を育て、話したり、聞いたり、相手の話を理解しようとするなど、言葉の豊かさを養う ・様々な経験を通して、豊かな感性や表現力を育み、創造性の芽生えを培う						
内容	0歳児	養護	健康的な心と体（身体的発達）	身近な人との関わり（社会的発達）	身近な物との関わり（精神的発達）		
		<ul style="list-style-type: none"> ・保健的で安全な環境を作り、常に身体の異常を把握し、疾病異常は早く発見し、快適に生活できるようにする。 ・一人ひとりの子どもの状態に応じて、スキンシップを十分に取しながら、心身ともに快適な状態を作り、情緒の安定を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりの発育に応じて、はう、立つ、歩くなど、十分に体を動かす。 ・個人差に応じて授乳を行い、離乳を進めていく中で様々な食品に少しずつ慣れ、食べることを楽しむ。 ・保育士等の愛情豊かな受容の下で、生理的・心理的欲求を満ちし、心地よく生活する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・温かく、受容的な関わりを通じて、自分を肯定する気持ちが芽生える。 ・身近な人と親しみ、関わりを深め、愛情や信頼関係を深める。 ・生活や遊びの中で、自分の身近な人の存在に気づき、親しみの気持ちを表す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りのものに親しみ、様々なものに興味や関心を持つ。 ・玩具や身の回りのものを、つまむ、つかむ、たたく、引っ張るなど、手や指を使って遊ぶ。 		
	1歳児	養護	健康	人間関係	言葉	表現	環境
		<ul style="list-style-type: none"> ・保健的で安全な環境を作り、快適に生活できるようにする。 ・一人ひとりの子どもの欲求を受け止め、スキンシップを取り、安心して過ごせるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・食事、排泄、睡眠、着脱など身の回りのことに興味を持ち自分でやろうとする。 ・手づかみで食べたり、スプーンやフォークを使ったりして食事を楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・周囲の子ども等への興味や関心が高まり、関わりを持つようになる。 ・保育士等の仲立ちにより、他の子どもとの関わり方を少しずつ身につける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の要求を一語文で言ったり、表情や指差して伝えようとする。 ・二語文が増えてくる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身体の諸感覚の経験を豊かにし、様々な感覚を味わう。 ・感じたことや考えたことなどを自分なりに表現しようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本物に触れる中で生き物や自然の名称・特徴に興味を持ち、深い理解や想像性を育む。 ・自由にコーナーを選び、好きな遊びを見つけ、満足できるまで遊び込む。
2歳児	養護	健康	人間関係	言葉	表現	環境	
	<ul style="list-style-type: none"> ・身の周りの安全、清潔の習慣が少しずつ身につくようにする。 ・一人ひとりの気持ちを理解し、信頼関係を深め自分の気持ちを安心して表すことができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スプーン、フォークなどを使い、一人で食べる満足感を味わう。 ・自分の体を十分に動かし、歩く、走る、跳ぶなど様々な動きをしようとする。 ・身の回りのことで出来ることが増え、達成感や満足感を得る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達との関わりが深まり、思いやりの気持ちを育み人間関係の基礎を培う。 ・自己主張が強くなり、ぶつかり合いも多くなる中で、保育士等の仲立ちにより友達との関わり方を身につける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉遊びや言葉で表現する楽しさを感じる。 ・人の言葉や話などを聞き、自分でも思ったことを伝えようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽に触れ、メロディやリズムに合わせた表現を楽しむ。 ・様々な感触に触れながら、感性や創造力を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本物に触れ、生き物や自然の名称・特徴に興味を持ち、探求する意欲を育む。 ・自然物や紙、粘土など様々な素材に触れ、材質や触感を味わい、その素材ならではの遊びの楽しさを感じる。 	
配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの様々な欲求を満ちし、特定の保育士等が継続的に関わることで子どもとの信頼関係が十分築くようにする。 ・食事、排泄、睡眠、着脱など、基本的な生活習慣に関しては、子ども一人ひとりの発達・発育を十分に考慮した上で家庭との連携の下で行う。 ・運動機能や興味関心に合わせた玩具の提供、コーナーの配置などを、子どもの発達・発育を捉え適切に構成する。 						

健康支援	<ul style="list-style-type: none"> ・全園児検診（年4回） ・ギョウチュウ検査（年2回） ・歯科検診（年2回） 	安全対策 事故防止	<ul style="list-style-type: none"> ・避難・消火訓練（毎月1回） ・不審者対応訓練（年1回） ・消防立ち合い訓練（年2回） Jアラート訓練（年1回） ・水害訓練（年1回） ・大規模災害時引き渡し訓練（年1回） ・AED訓練（年1回）
保護者・地域への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの園生活や健康状態、事故の際の状況説明など、家庭との密接な連携を取る。 ・子育ての悩みや園への要望などを相談しやすい環境を作り、保護者との信頼関係、協力関係を築いていく。 		
食育計画	<ul style="list-style-type: none"> ・【食】に興味をもてるようになる。 ・旬の食材を味わい、食事の楽しさを知り、【食】に親しむ。 		
評価・反省	0歳児	1歳児	2歳児